

新しくスタートするも！（コロナ禍での支部総会中止の無念）

みなさんお元気ですか？新型コロナウイルス感染症はなかなか収まる気配がありません。そんな中でも新年度がスタートして数か月が過ぎようとしています。

先日お手元に本会よりの「松徳会報」が届けられたかと思います。大学本部では旧学長の石崎先生が理事長へ就任されました。また、新しく学長に深代千之先生を迎えられ新年度がスタートしました。

松徳会本部も2期目の桂真弓会長を中心に新役員が決まり、令和2年度がスタートしております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの活動が行えない状況です。本部の会議もメールや電話のやり取りとなっており、役員そして事務局のみなさんは大変な苦労をなさっております。

わが長野支部も昨年度末の総会を中止にせざるを得ない状況に追い込まれ、本当に残念な思いをいたしました。お忙しい中、スケジュールを合わせていただいた石崎先生・村山先生、またいろいろ準備をお手伝いいただいた会員の皆さまにも大変ご迷惑をおかけしました。

今年度も総会の開催は無理かと思われませんが、新型コロナウイルス感染症が終息した折には是非とも皆さんで顔を合わせたいと思います。また、石崎先生や村山先生のお話をお聞きしたいと願います。



橋爪みすず先生 准教授に

長年にわたり伊那西高校新体操部監督として、多くの選手を育成してきた橋爪みすず先生が、今年度から大学の准教授にご就任されました。（新聞等でご存知の方も多いかと思います。）今後は大学生の指導は元より、日本の新体操を担っていかれるお立場かと思われます。また、高校生の指導も続けられるとか。さぞお忙しく大変な日々かと思われます。今後長野支部としても橋爪先生を応援していきましょう。

二階堂学園創立100周年
松徳会創立80周年

への協力

百周年事業のメインは記念体育館の設立です。施工費約85億円が見込まれる複合型体育館には、球技場・武道場研究室の他、大講堂も含まれます。この百周年事業への協力として松徳会では、一万人の寄付金総額3億円を目標に呼びかけをしています。

われわれ同窓生も、明日を担う学生のため、また母校の今後の発展を願いながらささやかな協力ができればと考えます。皆様のお気持ちをどうか大学に届けてあげてください。

橋爪先生からのメッセージ

この4月から日本女子体育大学准教授として、母校に勤務しております。母校とはいえ、伝統あるニチジョでの勤務は緊張の連続です。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、通常の授業がなかなかできない状況ですが、今までの経験を生かし、卒業生の皆さまのためにも全力を尽くして参りたいと思っております。松徳会長野支部の皆さまには大変お世話になっており感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも長野支部の一員として皆様と共に歩んで参る所存です。

